

**事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表**

○この「放課後等デイサービス自己評価表(公表)」は、従業員により事業所の評価をおこなっていただき、その結果を集計したものです。

公表：令和3年3月 ホームページ ぽっぽ新聞4月号

事業所名 児童デイサービスハートぽっぽEAST

従業員数 9名 回答数 9名 割合 100.0%

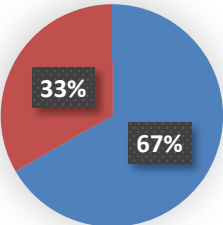

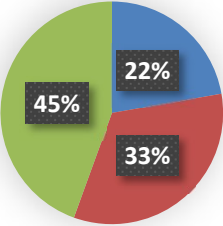

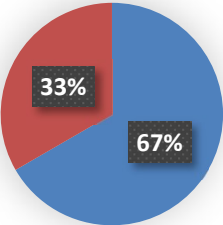
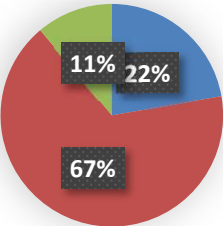

		チェック項目	回答割合	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<p>■ はい ■ どちらでもない ■ いいえ</p>	車椅子ご利用のお子さんが多く座位保持椅子と車椅子で狭く感じる日もある。座位保持椅子を使用した際の車椅子置き場を検討中。  トイレがもう一つ横に慣れる場所が欲しい。
	②	職員の配置数は適切であるか	<p>■ はい ■ どちらでもない ■ いいえ</p>	イベント等活動の内容によっては増員する必要があり、実施している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	<p>■ はい ■ どちらでもない ■ いいえ</p>	子どもたちの過ごしやすい環境は当然だが、スタッフの働きやすい環境も合わせて随時検討している。
	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	<p>■ はい ■ どちらでもない ■ いいえ</p>	週1回のミーティングの他に、必要とあれば随時検討会を開いている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<p>■ はい ■ どちらでもない ■ いいえ</p>	遅くとも年度末までには実施し、新年度に向け対応できるように努力している。(ご意見をいただいた保護者にも個別に対応している。)

業務改善	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<p>■ はい ■ どちらでもない ■ いいえ</p> <p>100%</p>	ほぼ新聞に掲載、HPで公表している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	<p>■ はい ■ どちらでもない ■ いいえ</p> <p>100%</p>	第三者外部評価とは異なるが、センターやOTの方に定期的に来ていただき、アドバイスをもらっている。各児童に合わせた支援を考えている
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<p>■ はい ■ どちらでもない ■ いいえ</p> <p>100%</p>	全職員が参加できるように配慮している。外部研修の後は参加者がミーティングで報告し、情報を共有する。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<p>■ はい ■ どちらでもない ■ いいえ</p> <p>100%</p>	作成者の主観に偏らないように、いろんな職員からの情報を収集して作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<p>■ はい ■ どちらでもない ■ いいえ</p> <p>100%</p>	使用しているが、さらに適切なツールを検討していく。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<p>■ はい ■ どちらでもない ■ いいえ</p> <p>100%</p>	ミーティングで意見を出し合いプログラムを立案、実施、見直しを繰り返している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<p>■ はい ■ どちらでもない ■ いいえ</p> <p>22% 78%</p>	下校時間が遅く、活動時間が短い日は同じプログラムになりがちなので、毎週ミーティングで意見を出し合いプログラムを決めている。

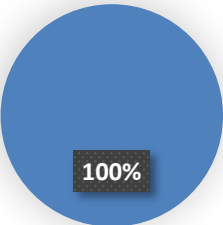
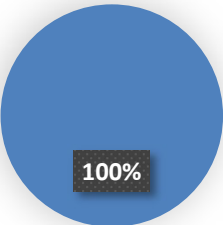

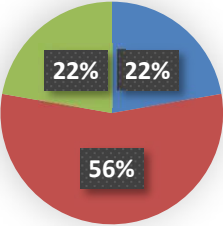


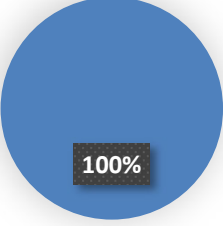
適切な支援の提供

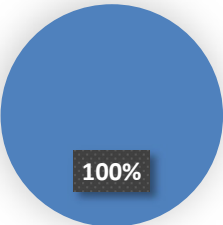
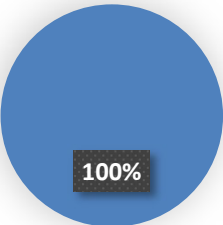

⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<p>■ はい ■ どちらでもない ■ いいえ</p>	放課後、祝祭日や学校の長期休業日など活動時間の長さによって、活動の計画を立てている。
⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	<p>■ はい ■ どちらでもない ■ いいえ</p>	障害特性を理解した上、ご本人が自分で出来る事、支援すること事を見極め、何よりもご本人が楽しんでもらえるような活動を個別、集団活動を組み合わせで計画を作成している。
⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<p>■ はい ■ どちらでもない ■ いいえ</p>	出勤時間が異なるので、全員揃わない日もあるが、当日の活動の確認、児童の情報、各職員の意見、報告、事務連絡等を実施している。
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<p>■ はい ■ どちらでもない ■ いいえ</p>	退勤時間が異なるので、全員揃うことはないが、毎日振り返り意見交換は実施している。
⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<p>■ はい ■ どちらでもない ■ いいえ</p>	「記録をとる意味、書き方」の研修に参加した職員からミーティングで報告。日々責任者が確認し、不備な点はその都度指導している。より良い支援を目指し、記録の大切さを伝えている。
⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	<p>■ はい ■ どちらでもない ■ いいえ</p>	半年ごとにモニタリングを行い、ご本人、保護者のご意見、ご希望を伺いながら随時見直し、作成している。
⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	<p>■ はい ■ どちらでもない ■ いいえ</p>	基本的役割は理解し遂行しているが、活動内容等、善処すべく日々検討を重ねている。

関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	<p>■ はい ■ どちらでもない ■ いいえ</p> <p>100%</p>	その子どもとの関わりの深い状況を把握しているスタッフが参加。責任者も同席することが多い。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	<p>■ はい ■ どちらでもない ■ いいえ</p> <p>100%</p>	支援学校の先生方とは良い関係性のもと、情報共有ができています。学校行事にも参加させていただき、いろんなご協力もしていただいている。
	㉒	医療的ケアが必要な子供を受入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	<p>■ はい ■ どちらでもない ■ いいえ</p> <p>100%</p>	現在医療的ケアが必要な子どもはいない。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	<p>■ はい ■ どちらでもない ■ いいえ</p> <p>44% 56%</p>	受け入れ前の情報は得られている。就学後も、情報交換を一緒に支援してもらっている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	<p>■ はい ■ どちらでもない ■ いいえ</p> <p>44% 56%</p>	卒業生はまだ多くはないが、情報の提供は行ってきている。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	<p>■ はい ■ どちらでもない ■ いいえ</p> <p>100%</p>	より多くのスタッフが参加できるように勤務調整している。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	<p>■ はい ■ どちらでもない ■ いいえ</p> <p>22% 22% 56%</p>	地域のイベントに参加したり、学生ボランティアと一緒に活動している。機会としては多くはないので、今後計画を立てていきたい。

⑳	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	 <p>■ はい ■ どちらでもない ■ いいえ</p>	参加している。
㉑	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	 <p>■ はい ■ どちらでもない ■ いいえ</p>	お子さんに変化が感じられた際は、こちらからも連絡をさせていただき、情報を得ている。
㉒	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	 <p>■ はい ■ どちらでもない ■ いいえ</p>	全保護者に対応できていない。 問題を抱えている保護者には面談の機会を増やしている。
㉓	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	 <p>■ はい ■ どちらでもない ■ いいえ</p>	契約時に説明させていただいているが、改定の際もすぐにお知らせしている。
㉔	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	 <p>■ はい ■ どちらでもない ■ いいえ</p>	保護者の子育てに関する不安や負担感を把握し、保護者支援の課題を明らかにするよう努めている。
㉕	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	 <p>■ はい ■ どちらでもない ■ いいえ</p>	・保護者会を開催していないが、保護者の方々の情報交換や連携のお手伝いはさせていただいている。保護者会、講習会、研修会の開催を検討中。
㉖	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	 <p>■ はい ■ どちらでもない ■ いいえ</p>	苦情窓口、担当者を周知。 気になることがあったらすぐに連絡していただくように周知。 速やかに対応、解決に向け努力している。

保護者への説明責任等

③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	 <p>■ はい ■ どちらでもない ■ いいえ</p>	<p>ほぼ新聞で活動内容、行事予定、事務連絡等のお知らせをしている。</p>
③⑤	個人情報に十分注意しているか	 <p>■ はい ■ どちらでもない ■ いいえ</p>	<p>書類の保管の仕方や個人情報守秘義務等、ミーティングで周知している。</p>
③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	 <p>■ はい ■ どちらでもない ■ いいえ</p>	<p>言語、非言語のコミュニケーション能力をスタッフが学び、子どもと向き合う。代読、代筆、手話、サイン、コミュニケーションボードなどの活用しているものもあるが、さらに手段を学び支援の向上をはかる。</p>
③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	 <p>■ はい ■ どちらでもない ■ いいえ</p>	<p>地域のイベントに参加することはあっても、招待することはなかった。近隣中学の職場体験の場として毎年10月に受け入れてを行っている。高校生や、大学生のボランティアを積極的に受け入れている。今後も風通しのよい事業所を目指し、地域の方と一緒に楽しめるイベントや事業所公開を企画していく。</p>
③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	 <p>■ はい ■ どちらでもない ■ いいえ</p>	<p>保護者に対しては面談の際に見ていただいている。必要に応じ、いつでも見てもらえることを周知している。内容改編の際は随時お知らせする。</p>
③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	 <p>■ はい ■ どちらでもない ■ いいえ</p>	<p>事業所での訓練は定期的に行っているが、まだ不備な点が多いので、地域のネットワーク作りを検討する場を設けている。</p>
④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	 <p>■ はい ■ どちらでもない ■ いいえ</p>	<p>内部研修を定期的を実施。外部研修に参加した職員がミーティングで報告。全職員が研修に参加できるようにしている。</p>

<p>子の対応</p>	<p>④① どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか</p>	 <p>■ はい ■ どちらでもない ■ いいえ</p>	<p>契約時には説明をし、必要がある場合は個別支援計画に記載している。 (障害特性により、手を口に入れてしまうお子さんの皮膚の状態が悪化してしまうため、ミトンをする等、保護者からのご指示があった場合など)</p>
	<p>④② 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか</p>	 <p>■ はい ■ どちらでもない ■ いいえ</p>	<p>契約面談の際、確認させていただく。状況の変化に伴い情報をいただく。</p>
	<p>④③ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか</p>	 <p>■ はい ■ どちらでもない ■ いいえ</p>	<p>毎週のミーティングでヒヤリハット報告があった場合は発表し、話し合い、再発防止に努めている。</p>